

【資料 1-1】

第6次長期総合計画 前期基本計画について

■前期基本計画

基本構想における都市像及び基本目標を踏まえた施策の基本的方向及び体系を示す計画

■計画期間

令和4年度～令和8年度(5か年)

■評価の目的

重点プロジェクトに掲げる基本目標及び分野別施策で設定した KPI の評価と併せて、施策単位の評価を行い、計画の進捗管理を行うとともに、以降の予算や施策に反映させることで、より実効性のある PDCA サイクルの構築を行うことを目的とします。

■評価の方法

重点プロジェクト3項目、分野別施策46項目ごとに評価シートを作成し、数値目標・KPI の達成状況、事業の実績及び成果等から施策の成果を評価し、施策を推進する上での課題と対応方針をまとめました。なお、重点プロジェクト及び施策の評価については、事業の取り組み状況や数値目標・KPI の達成状況等を踏まえ、「順調」「概ね順調」「やや遅れている」「遅れている」の4段階で評価しています。

順調	事業の進捗状況が順調であり、数値目標・KPI で設定した中間値を達成している、もしくは達成する見込みがあるもの
概ね順調	課題や懸案事項はあるものの、解決の見込みがあり、数値目標・KPI で設定した中間値を達成する見込みがあるもの
やや遅れている	解決すべき課題があり、想定している現状値に達していないため、数値目標・KPI で設定した中間値を達成するため、事業の更なる推進が必要なもの
遅れている	事業を推進していくうえでの課題が多く、数値目標・KPI で設定した中間値を達成するため、事業の見直しを含め、事業の更なる推進が必要なもの

●分野別施策評価集計表

	【第1章】 安心・安全			【第2章】 保健・医療・福祉			【第3章】 産業振興・就労			【第4章】 まちづくり			【第5章】 教育・文化・スポーツ			【第6章】 都市基盤・生活環境			【第7章】 行財政経営			合計			割合		
	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減	R5	R6	増減
順調	0	0	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0	4	6	2	1	1	0	1	2	1	7	12	5	15.22%	26.09%	10.87%
概ね順調	1	3	2	8	8	0	5	4	-1	1	1	0	2	0	-2	5	1	-4	2	1	-1	24	18	-6	52.17%	39.13%	-13.04%
やや遅れている	2	0	-2	2	1	-1	4	4	0	2	2	0	0	0	0	4	8	4	1	1	0	15	16	1	32.61%	34.78%	2.17%
遅れている	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
合計	3	3		11	11		9	9		3	3		6	6		10	10		4	4		46	46		100.00%	100.00%	

○第6次長期総合計画における行政評価の流れ

1. 市の評価原案の作成・内部組織評価

市は、施策評価シートを作成し、基本目標・KPIの評価と併せて施策単位の評価を行い、今後の方向性を検討する。

【担当課評価(1次)→推進本部による評価(2次)】

2. 外部有識者による進捗管理・評価

上記1の市による評価の客観性を確保し、評価過程の透明性を高めるため、市が自ら評価した内容について、外部有識者会議(推進委員会)の意見を聴き、その意見を評価結果に適切に反映させる。(外部)

なお、推進委員会については、重点プロジェクト単位(及び関連する分野別施策)での分科会を設置し、政策・施策単位で評価を行う。(P3参照)

3. 市議会による決算審査と併せた進捗管理・評価

上記1・2を踏まえ、基本目標・KPIによる評価結果を「主要施策の成果」中に追記し、市議会において、決算審査と併せて6次長総の進行管理・評価について議会からの意見を聴き、評価結果に反映させる。

4. 市民意識調査の隔年実施

6次長総の進行に伴う市民の意向を調査するため、概ね隔年で市民アンケート調査を実施し、市民満足度等を調査の上、市民の声を反映させる。

←← 前期基本計画 →→					←← 後期基本計画 →→				
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		◎		◎		◎		◎	

◎：市民アンケート実施

5. 予算・施策への反映

上記1～4による進行管理・評価、アンケート調査の結果を踏まえ、次年度以降の予算編成や施策の推進等に活用し、適切に反映させる。

